



学校だより



5月号

令和5年(2023年)
4月28日(金)

横浜市立洋光台第二小学校

かんがえるのって おもしろい

副校長 小澤 孝之

新しい出会いの4月が過ぎ、新緑の5月を迎えます。この一か月を振り返ると、始業式・着任式・入学式から始まり、各学年・学級での学年開き・学級開きがありました。すぐに懇談会があり、1年生を迎える会、授業参観と保護者の方に学校においていただく機会もありました。また、PTA活動も本格的に始まりました。少しずつコロナ禍前の状態に戻りつつあり、また、新しい様式の生活を発展させることも始まりつつあります。今年度は昨年度以上に変化の年になりそうです。

さて、校内を巡回していると、5年生が廊下に掲示している詩に目が留まりました。それは、国語の教科書に掲載されている次の詩です。

みんなのちからで このおかのうえ まえよりもっと しらないきもちが けんかをするのも なかよくするのって ふしぎだね	そだつてく このがつこうは すきになる かくれてて いいみたい	とんでいる このきょうしつは ふかくなる みえてきて	おもしろい おもしろい おもしろい
--	---	-------------------------------------	-------------------------

かんがえるのって
おもしろい
谷川 俊太郎

5年生は、この詩を読んだ感想を書いていました。様々な考えや思いが書かれていて、一人ひとりが「考えた」ことがよくわかる内容でした。その一人ひとりの考えを大切に、意見交流をすることで今までの自分になかった新しい考えが生まれたり、それまでの考えを深めたりすることができます。それらが次の学びにつながり、生きる力になります。

学校での学習はもちろんですが、行事などの様々な活動を通して、「かんがえるのって おもしろい！」と思える子どもたちを育てていきたいと思えます。

洋光台第二小学校ホームページ「**校長室の窓**」では、子どもたちや学校の様子を発信しております。

